

麓山の杜みどり通信

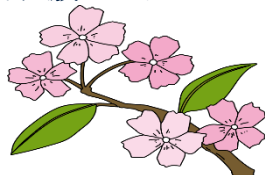
発行 21 世紀記念公園 麓山の杜管理事務所
連絡先 〒963-8876 郡山市麓山 1-16-17
TEL 924-2194 FAX 924-2195

リニューアルしました!!

「麓山の杜みどり通信」は、時には緑のことではなく、気になる話題を取り上げ毎月1回発行してきて、もう少して10年になろうとしています。

これを機に内容を一新して、皆様により親しんでいただけるような紙面づくりをしていきたいと思えます。

これからも、よろしくお願ひいたします。



◆ 4月のみどり教室 ◆

日時：平成 28 年 4 月 10 日 (日) 午前 10:00~12:00
場所：とんがりふれあい館ホール
内容：「樹木観察会、ハナカツミの講習会」
対象：受講希望者 ※事前要予約 受講料：無料

◆ 4月のみどり講習会 ◆

日時：平成 28 年 4 月 17 日 (日) 午前 10:00~12:00
場所：とんがりふれあい館ホール
内容：記念樹の育て方初歩講座、
季節のワポイトババ
(針葉樹の剪定、宿根草の植込み)
対象：記念樹申請者、受講希望者

Let's ガーデニング

(水やり)

水やりは、水分と新鮮な酸素を根に届ける役目があります。植物は、肥料が無くても枯れませんが、水分と酸素が無ければ枯れてしまいます。

春先は、降水量も少なく乾燥気味です。芽を吹きだすこの季節の植物は、水分がとても必要になっています。特に、春先に植え込んだ植物は尚更です。水不足は、枯れや弱らせてしまう大きな原因になります。水やりは、植物の根まで届かないと効果がないので、たっぷりあげます。また、乾燥したときにも同様にあげます。鉢植えの場合で、鉢底から水がなかなか流れてこないときは、植え替えのサインです。

そして、乾燥や雑草を防ぐために、根元近辺を腐葉土などでおおいます。

(剪定)

剪定は、樹木の形が乱れて観賞価値がなくなってしまうようにするための必要な作業です。剪定する時期は、樹種によって適期があります。

この時期は、針葉樹(コニファー類)の刈込剪定の適期です。切り口が最初のうちは赤茶色に目立ちますが、直ぐに新芽が吹きだして目立たなくなります。ただ、この時の刈りカスや内部の枯葉は、綺麗に落としておきます。

ニオイヒバの仲間(エメラルドやヨーロッパゴールドなど)は、刈り込むことによって内側から芽が吹いてきます。それに比べるとゴールドクレストなどは、内部が枯れて手が付けられない状態になってしまいます。庭に植え込む時には、前者のような樹種を選びます。

(剪定)

マツ類は、今月末からみどり摘みの時期です。みどり摘みは、今年に伸びだす新芽を摘み取り成長を抑え樹形を整える作業です。マツ類には、絶対に必要な作業です。

常緑広葉樹（ツバキ、キンモクセイなどの常に葉が茂っている植物）は、これからが剪定の時期で遅くなってしまうと次の花が持たなくなってしまうので早めに済ませます。

落葉樹は新芽が固まるまで待ちます。

(肥料)

肥料は、花が咲き終わった時にあげます。ただ基本は冬の間にあげる寒肥です。適さない時に肥料をあげると軟弱に育つ場合もあります。緩効性の有機質肥料は、失敗も少なく園芸用には向いています。野菜用の肥料は、成分が高いために肥料

焼けをおこしてしまうこともあります。

(植え替え)

針葉樹や常緑広葉樹の植替えは、新芽が伸びだす前までが適期です。落葉樹は、時期が遅すぎます。草花は、これから色々な品種が店先に並びますので、花壇や鉢植えを楽しめますね。ただし、植込む土壌を良い状態にしなければなりません。

(病虫害)

病虫害がつかない植物はなく、この時期はアブラムシが目立ちます。カエデ類の新芽にびっしりついていていることが多々あります。病気は予防、害虫は発生初期の防除が大切です。

草花には、アセフェート粒剤を植込む時に混ぜ込んでおくとアブラムシやイモムシに効果がある薬剤もあります。普段からよく観察して早期に異常を見つけ、薬剤を使用するときは用法を守ります。

季節のワポイントアドバイス**寒の戻りに注意!**

この時期から、天気予報で霜注意報がまた出るようになりました。

冬の間は、関係が無いのですが、これからは新芽が吹きだしてきたので、霜に注意が必要です。

植物は、暖かくなり始めると寒さに対する抵抗力が失われてしまいます。

ヤエザクラが咲き始めるまでは、遅霜にあてないようにします。

5月のみどり講習会

日時:5月22日(日) 10:00~12:00

場所:とんがりふれあい館ホール

内容:記念樹の育て方初歩講座、
季節のワポイントアドバイス

「常緑樹の剪定、芝生の管理」

対象:記念樹申請者、受講希望者

みどりのつばやき

早咲きの桜は咲き始め、ソメイヨシノの蕾も大きくふくらんできました。春先は、黄色の花が多く目立ちます。これからは、百花繚乱といわれるようにさまざまな花が咲きだしますね。緑に親しむのには絶好の季節です。植物の動きを肌で感じてみませんか。きっと、何かが見えてきますよ。